

「オープンフォーラム in 仙台 を終えて」

去る7月1日（金）・2日（土）の2日間、宮城県仙台市の仙台市国際センターにて開催された日本小児救急医学会学術集会に併催という形で、オープンフォーラム in 仙台を開催しました。これは、学会長であり弊会の医学アドバイザーでもある村田祐二先生のご厚意と、仁志田先生や小保内先生のお力添えによるものと心より感謝申し上げます。

学会に併催という、これまであまり経験したことのない形態で戸惑うこともありましたが、フォーラムに参加して下さった医療者からは、「ご遺族の話を直接伺う機会がなかなかないので、とてもいい経験になりました。」との声が多く聞かれました。

また、フォーラムの抄録には、村田先生も暖かい一文を寄せて下さり、医療者の思いを垣間見ることができました。是非お手にとってお読みください。

（フォーラムの抄録をご希望される方は、地区のビフレンダーもしくは事務所までご連絡ください。）

医療者と遺族がお互いの思いを知ることができる貴重な場になり得たのなら、このフォーラムは成功したと言えるのではないかと思います。

そして、小保内先生の積極的なお声かけにより、新たに岩手・山形・秋田・宮城そして長崎の先生方に医学アドバイザーをお引き受けいただきました。このこともまた、今回のフォーラムの大きな収穫であったと言えるでしょう。小保内先生並びにアドバイザーに就任して下さった先生方に、改めまして感謝申し上げます。

フォーラム後に同じ会場で開かれた遺族ミーティングには、近県のご遺族の参加があり、今後の東北地区での活動が活発になることが望めます。

今回無事にフォーラムを開催出来たのも、多くの方々が影になり日向になり遠くから近くから、力を合わせる事ができたからこそだと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今後ともご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

吉原 良子

